

【応募内容について】

- 別のコンテストなどに応募したものと同一内容のものは応募できません。判断に迷う場合は個別にお問い合わせください。
- あなたの研究と直接関係する先行研究や技術があるか、調査・確認をしてください。もし見つけたら、それを参考資料として示してください。具体的な示し方は、以下の【参考資料の示し方】を確認してください。
- あなたの研究成果と似た研究がすでに行われている場合、その研究とあなたの研究との差異を明確に区別できるようにポスターを作成してください。過去に自分達が行った研究を発展させて発表を行う場合も同様です。
- ChatGPTのような生成AIは使用して構いません。但し、いかなる場合においても、生成AIを利用した結果についての責任は著者が負うものとします。（例えば、研究の着想、研究計画、制作したプログラムの目的・設計・実装・挙動などの独自性について、その内容について十分な理解を持って自分の言葉で説明できることなど。）なお、生成AIの利用に当たっては、文部科学省「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン」（特にpp. 17-20, 25）を参考にしてください。
https://www.mext.go.jp/content/20241226-mxt_shuukyo02-000030823_001.pdf
- 周りの方にアンケートやインタビュー等で研究への協力を求める場合は、協力者の個人情報やプライバシーの保護に十分配慮できているか、研究指導者とよく確認してください。次の資料が参考になります。
 - （一財）公正研究推進協会（APRIN）中等教育向け教材
<https://www.aprin.or.jp/e-learning/rse>
- 上記の他、研究倫理の観点で問題となる行為（研究不正や、法規・通達等への違反、倫理面での問題が発見された場合など）には、コンテスト終了後であっても発表実績および表彰を取り消すことがあります。
- あなたの研究に対して、専門的な知見を踏まえて指導や助言をくださった方がおられる場合は、その方から掲載許可を得たうえで、お名前とご所属をポスターに明記してください。
なお、指導者・助言者に関する記載事項は研究倫理面での確認を目的としていますので、研究内容の審査には影響しません。
- 不明な点は、ipsjtaikaiPoster@ipsj.or.jp までお問い合わせください。

【参考資料の示し方】

- （1）ポスター本文では、参考資料の作成者等を示します。参考資料に通し番号をつけた場合は、本文でその番号だけを記載する方法でもかまいません。また、ポスターの末尾には、参考資料の詳しい情報をリストにして示します。
- 本文の例 この研究は 情野 [1] を改良したものである。
- リストの例
参考文献
[1] 情野晴子, <https://github.com/fuga/hoge> (2025年8月15日参照)
[2] …..

- 研究者が参考資料を論文で示すときには以下のようにしています．興味をお持ちいただいた方はご覧ください．

https://www.ipsj.or.jp/journal/submit/ronbun_j_prms.html